# 2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月10日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上 場 会 社 名 | サイボー株式会社 | 上場取引所 | 東 |
| コ ー ド 番 号 | 3123 | URL | https://www.saibo.co.jp/ |
| 代　　表　　者 | （役職名） 代表取締役社長 | （氏名） | 飯塚　榮一 |
| 問合せ先責任者 | （役職名） 取締役管理本部 財務部長兼経理部長 | （氏名） | 白田　浩二　　TEL　048-267-5151 |
| 半期報告書提出予定日 | 2026年11月11日 | 配当支払開始予定日 | 2026年12月７日 |

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

## １．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

### （１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 4,794 | △11.7 | 517 | △23.1 | 748 | △4.6 | 668 | △14.8 |
| 2026年３月期中間期 | 5,430 | 4.0 | 673 | 26.6 | 783 | 1.9 | 785 | 36.5 |

（注）包括利益　2027年３月期中間期　1,126百万円（△18.1%）　2026年３月期中間期　1,374百万円（ 258.6%）

| | １株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後１株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2027年３月期中間期 | 52.68 | 52.53 |
| 2026年３月期中間期 | 60.92 | 60.85 |

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 43,789 | 22,931 | 46.8 |
| 2026年３月期 | 42,895 | 21,922 | 45.4 |

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　20,493百万円　　2026年３月期　19,483百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年３月期 | — | 8.00 | — | 9.00 | 17.00 |
| 2027年３月期 | — | 9.00 | | | |
| 2027年３月期(予想) | | | — | 9.00 | 18.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## ３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 9,569 | △7.5 | 1,012 | 2.0 | 1,371 | 1.7 | 1,126 | 5.5 | 88.70 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2027年３月期中間期 | 13,600,000株 | 2026年３月期 | 13,600,000株 |
| ②　期末自己株式数 | 2027年３月期中間期 | 905,321株 | 2026年３月期 | 905,321株 |
| ③　期中平均株式数（中間期） | 2027年３月期中間期 | 12,694,679株 | 2026年３月期中間期 | 12,887,881株 |

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）３ページ「１．経営成績等の概況（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 10

# １．経営成績等の概況

## （１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善を背景に設備投資の持ち直しがみられたほか、雇用・所得環境も引き続き改善傾向で推移するなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中東情勢の緊迫化による原材料・エネルギー価格の高止まりもあり、継続的な物価上昇や金利・為替の変動が個人消費や企業活動に及ぼす影響により、国内景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおける事業環境は、繊維事業では、企業向けユニフォームの新規受注に加え、プリント加工事業の受注が堅調に推移しました。一方、天候不順の影響により暑熱対策商品の受注が伸び悩み、また、海外からの製品等仕入れにおいて円安や原材料価格の高騰が重荷になるなど、総じて厳しい事業環境となりました。

不動産活用事業は、賃貸物件である大型商業施設「イオンモール川口前川」、「イオンモール川口」や病院施設等からの安定した賃貸収入を維持しており、引き続き営業収益の安定化が図られております。

なお、インテリア施工事業では、前期に計上した大型案件受注が無くなり、当期は平常水準の受注状況で推移しました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は、4,794百万円（前年同期比11.7%減）となりました。営業利益は517百万円（前年同期比23.1%減）となり、経常利益は748百万円（前年同期比4.6%減）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、668百万円（前年同期比14.8%減）となりました。

事業別セグメントの概況は次のとおりであります。

① 繊維事業

マテリアル部は、ユニフォーム向けに環境対応商品のポリエステルバイオ糸や機能性原糸が拡販出来た一方、市場低迷によるファッション衣料向け定番原糸販売の落ち込みや防災用テント等アウトドア関連で出荷が低調に推移したことから、減収減益となりました。

アパレル部は、ユニフォームの新規受注が好調であったものの、天候不順により暑熱対策商品の販売が伸びず、減収減益となりました。

プリント加工品の製造・販売を行うサイボークリエイト㈱は、主力取引先の受注は堅調に推移し増収となりましたが、営業人員の増強により人件費が増加したことから、減益となりました。

糸糊付加工を営む日宇産業㈱は、高騰を続けるエネルギーコストや資材費用を販売価格に転嫁できたことで、増収となり損益が改善しました。

この結果、繊維事業の売上高は2,415百万円（前年同期比5.7%減）、営業利益は９百万円（前年同期比80.0%減）となりました。

② 不動産活用事業

不動産活用事業は、「イオンモール川口前川」が近隣の大型商業施設に比べ回遊型ショッピングが楽しめ、お客様の利便性と近隣住民の生活環境にあった専門店選びが評価されております。また「イオンモール川口」は、開店から６年目を迎え近隣住民の生活の一部として受け入れられており、病院施設等と併せ地域インフラとして定着し、ともに売上及び収益の安定化に寄与しております。なお、当期から介護施設の賃貸を開始したことで、増収増益となりました。

この結果、不動産活用事業の売上高は1,876百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益は519百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

③ ゴルフ練習場事業

埼玉興業㈱が営む川口・黒浜・騎西の各グリーンゴルフ練習場は、前期において一部の練習場で実施した値上げが収益の増加に寄与した一方、前期に練習場で使用可能なポイント制度を廃止し、契約負債として認識していたポイント相当額を収益に計上していた処理が剝落したことや黒浜グリーンゴルフのリニューアルに向けた一時閉店の影響により、減収減益となりました。

この結果、ゴルフ練習場事業の売上高は438百万円（前年同期比8.2%減）、営業損失は17百万円（前年同期は22百万円の営業利益）となりました。

④ インテリア施工事業

神根サイボー㈱のインテリア施工事業は、一般工事物件の受注は堅調であるものの、大型物件の受注が減少し、大幅な減収減益となりました。

この結果、インテリア施工事業の売上高は301百万円（前年同期比65.5%減）、営業利益は14百万円（前年同期比87.2%減）となりました。

## （２）当中間期の財政状態の概況

資産は、前連結会計年度末に比べ894百万円増加して43,789百万円となりました。これは主に売掛金及び契約資産の減少や有形固定資産の減価償却が進んだこと等により減少したものの、現金及び預金や投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ114百万円減少して20,858百万円となりました。これは主に未払法人税等や固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が増加したものの、買掛金や長期借入金が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,008百万円増加して22,931百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上やその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

## （３）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ928百万円増加して4,328百万円となりました。

営業活動の結果、得られた資金は前中間連結会計期間に比べ417百万円増加して1,324百万円となりました。これは主に投資有価証券売却益の計上や仕入債務が減少したものの、売上債権が減少したこと等によるものであります。

投資活動の結果、支出した資金は前中間連結会計期間に比べ587百万円減少して５百万円となりました。これは主に定期預金が増加したものの、有形固定資産の取得による支出が減少したことや投資有価証券の売却による収入が増加したこと等によるものであります。

財務活動の結果、支出した資金は前中間連結会計期間に比べ90百万円減少して389百万円となりました。これは主に長期借入による収入が増加したこと等によるものであります。

## （４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の通期連結業績予想につきましては、2026年11月６日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

## ２．中間連結財務諸表及び主な注記

### （１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>(2026年３月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,639,803 | 4,660,467 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 1,068,286 | － |
| 売掛金及び契約資産 | － | 756,083 |
| 電子記録債権 | － | 73,627 |
| 商品及び製品 | 970,171 | 917,763 |
| 仕掛品 | 5,211 | 8,200 |
| 原材料及び貯蔵品 | 89,968 | 112,976 |
| その他 | 178,096 | 129,562 |
| 貸倒引当金 | △75 | △53 |
| 流動資産合計 | 5,951,461 | 6,658,627 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 18,904,418 | 18,266,999 |
| 土地 | 8,956,569 | 8,915,689 |
| その他（純額） | 298,625 | 262,895 |
| 有形固定資産合計 | 28,159,612 | 27,445,583 |
| 無形固定資産 | 2,363 | 1,963 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 8,137,414 | 8,965,172 |
| その他 | 1,198,373 | 1,272,335 |
| 貸倒引当金 | △553,817 | △553,816 |
| 投資その他の資産合計 | 8,781,969 | 9,683,691 |
| 固定資産合計 | 36,943,946 | 37,131,239 |
| 資産合計 | 42,895,408 | 43,789,866 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2026年３月31日） | 当中間連結会計期間<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 479,181 | 411,690 |
| 電子記録債務 | 58,590 | － |
| 短期借入金 | － | 30,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 747,370 | 766,289 |
| 未払法人税等 | 83,161 | 248,899 |
| 賞与引当金 | 77,105 | 75,698 |
| 役員賞与引当金 | 6,000 | 2,670 |
| その他 | 746,324 | 657,269 |
| 流動負債合計 | 2,197,734 | 2,192,517 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 11,374,783 | 11,081,985 |
| 役員退職慰労引当金 | 158,133 | 164,145 |
| 退職給付に係る負債 | 201,827 | 197,635 |
| 長期預り保証金 | 5,605,901 | 5,608,166 |
| 資産除去債務 | 914,925 | 917,952 |
| その他 | 519,725 | 696,196 |
| 固定負債合計 | 18,775,296 | 18,666,081 |
| 負債合計 | 20,973,030 | 20,858,598 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,402,000 | 1,402,000 |
| 資本剰余金 | 825,348 | 825,348 |
| 利益剰余金 | 15,166,593 | 15,721,105 |
| 自己株式 | △560,645 | △560,645 |
| 株主資本合計 | 16,833,296 | 17,387,808 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,168,508 | 2,582,030 |
| 繰延ヘッジ損益 | 302,368 | 352,630 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 179,287 | 171,523 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,650,164 | 3,106,184 |
| 新株予約権 | 2,793 | 2,420 |
| 非支配株主持分 | 2,436,122 | 2,434,854 |
| 純資産合計 | 21,922,377 | 22,931,267 |
| 負債純資産合計 | 42,895,408 | 43,789,866 |

## （２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

### 中間連結損益計算書

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 5,430,440 | 4,794,509 |
| 売上原価 | 4,067,066 | 3,552,677 |
| 売上総利益 | 1,363,374 | 1,241,832 |
| 販売費及び一般管理費 | 690,331 | 724,164 |
| 営業利益 | 673,042 | 517,667 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 818 | 1,374 |
| 受取配当金 | 72,848 | 75,114 |
| 持分法による投資利益 | 85,990 | 230,222 |
| その他 | 4,866 | 4,572 |
| 営業外収益合計 | 164,523 | 311,284 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 43,944 | 41,647 |
| 固定資産除却損 | 4,933 | 33,980 |
| その他 | 4,756 | 5,164 |
| 営業外費用合計 | 53,633 | 80,791 |
| 経常利益 | 783,932 | 748,160 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | － | 169,820 |
| 新株予約権戻入益 | 1,280 | 782 |
| 特別利益合計 | 1,280 | 170,602 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | － | 31,561 |
| 固定資産除却損 | 29,632 | － |
| 特別損失合計 | 29,632 | 31,561 |
| 税金等調整前中間純利益 | 755,580 | 887,202 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 249,258 | 245,022 |
| 法人税等調整額 | △327,316 | △28,695 |
| 法人税等合計 | △78,057 | 216,326 |
| 中間純利益 | 833,638 | 670,875 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 48,566 | 2,111 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 785,071 | 668,763 |

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 中間純利益 | 833,638 | 670,875 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 481,762 | 434,576 |
| 繰延ヘッジ損益 | 33,608 | 50,261 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 25,635 | △29,466 |
| その他の包括利益合計 | 541,007 | 455,371 |
| 中間包括利益 | 1,374,645 | 1,126,247 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 1,323,347 | 1,124,783 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 51,297 | 1,464 |

## （３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 755,580 | 887,202 |
| 減価償却費 | 694,234 | 692,349 |
| 減損損失 | － | 31,561 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △55,227 | △23 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | △3,504 | △1,407 |
| 役員賞与引当金の増減額（△は減少） | △3,500 | △3,330 |
| 退職給付に係る負債の増減額（△は減少） | 3,398 | △4,192 |
| 役員退職慰労引当金の増減額（△は減少） | △3,828 | 6,012 |
| 受取利息及び受取配当金 | △73,666 | △76,489 |
| 支払利息 | 43,944 | 41,647 |
| 持分法による投資損益（△は益） | △85,990 | △230,222 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | － | △169,820 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △189,111 | 238,575 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | 88,340 | 26,410 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 168,143 | △126,081 |
| その他 | △243,360 | 46,330 |
| 小計 | 1,095,452 | 1,358,522 |
| 利息及び配当金の受取額 | 73,893 | 76,716 |
| 利息の支払額 | △43,944 | △41,647 |
| 法人税等の支払額 | △218,156 | △69,258 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 907,246 | 1,324,333 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △562,635 | △21,821 |
| 固定資産の除却による支出 | △29,632 | △67,906 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 376 | － |
| 投資有価証券の取得による支出 | △24,951 | △33,966 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 26,772 | 206,000 |
| 定期預金の増減額（△は増加） | △2,116 | △92,476 |
| 貸付けによる支出 | △2,500 | － |
| 貸付金の回収による収入 | － | 245 |
| その他 | 2,104 | 4,413 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △592,582 | △5,511 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 130,000 | 30,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △100,000 | － |
| 長期借入れによる収入 | － | 104,699 |
| 長期借入金の返済による支出 | △379,372 | △378,578 |
| 配当金の支払額 | △103,077 | △114,252 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △2,732 | △2,732 |
| ストックオプションの行使による収入 | 3,150 | － |
| その他 | △27,949 | △28,785 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △479,980 | △389,648 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1,764 | △985 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △167,081 | 928,186 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,682,627 | 3,400,254 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 3,515,546 | 4,328,441 |

## （４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | 調整額（千円）（注）１ | 中間連結損益計算書計上額（千円）（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 繊維事業（千円） | 不動産活用事業（千円） | ゴルフ練習場事業（千円） | インテリア施工事業（千円） | 計（千円） | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,560,334 | 1,747,111 | 477,385 | 645,609 | 5,430,440 | ― | 5,430,440 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 374 | 123,214 | ― | 229,338 | 352,928 | △352,928 | ― |
| 計 | 2,560,709 | 1,870,325 | 477,385 | 874,948 | 5,783,368 | △352,928 | 5,430,440 |
| セグメント利益 | 46,553 | 518,404 | 22,597 | 112,544 | 700,099 | △27,056 | 673,042 |

（注）１　調整額は、セグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | 調整額（千円）（注）１ | 中間連結損益計算書計上額（千円）（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 繊維事業（千円） | 不動産活用事業（千円） | ゴルフ練習場事業（千円） | インテリア施工事業（千円） | 計（千円） | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,414,750 | 1,754,066 | 438,117 | 187,574 | 4,794,509 | ― | 4,794,509 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 303 | 122,390 | ― | 114,262 | 236,956 | △236,956 | ― |
| 計 | 2,415,054 | 1,876,456 | 438,117 | 301,836 | 5,031,465 | △236,956 | 4,794,509 |
| セグメント利益又は損失（△） | 9,325 | 519,534 | △17,619 | 14,430 | 525,670 | △8,002 | 517,667 |

（注）１　調整額は、セグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

（単位：千円）

| | 繊維 | 不動産活用 | ゴルフ練習場 | インテリア施工 | 全社・消去 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 減損損失 | 10,012 | 21,548 | ― | ― | ― | 31,561 |